

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 TEL0820-79-1133

第18号
平成24年11月

地震が発生した時は、慌てて行動すると大変危険です。落ち着いて行動するために、日頃からシミュレーションをしておきましょう。

揺れを感じたら、身の安全を守る

◇津波警報・津波注意報がでた時、避難指示があった時は、迷わず高台に避難しましょう。

緊急
地震速報

地震発生

揺れがおさまったら

- ◇火の始末をする
- ◇脱出口を確保する
- ◇家族の安全を確認する

1～2分

余震に注意しながら

- ◇隣近所に声をかけ助け合う
- ◇出火防止 火が出たら初期消火に努める

3分

避難指示があった時は、急いで避難

デマに惑わされないように

- ◇テレビ、ラジオ、インターネットなどで正しい情報を得る

5分

協力して消火、救出・救護活動

- ◇隣近所と協力して消火や救出活動をする
- ◇倒壊危険のある家などには入らない

10分

数時間

- ◇協力し合って行動する
- ◇余震に注意する
- ◇壊れた家には入らない
- ◇水、食料は蓄えている物でまかなう

日頃から、3日分の飲料水・食料は備蓄しておきましょう

発生から

3日後

- ◇災害発生から3日間は、被災地外部からの応援は期待できない

最大震度が5弱以上の揺れが予測された場合、防災行政無線、携帯電話またテレビ等で「数秒から数十秒後に地震が到達します。」と発表されます。ただし、震源に近い地域では、強い揺れに間に合わないことがあります。

お知らせ

非常食の試食をしながら、防災について考えてみませんか？

地震や水害等の災害発生時、公的な災害援助として支給される食糧などは、住民の方に行き渡るまでに2～3日程度の日数が必要とされています。この間は、各々が確保した水と非常食や保存食が必要です。

非常食の試食をしながら、最近の災害の現状や被災後の連絡方法について一緒に考えてみませんか。

非常食の試食会

日 時 12月8日(土)
時 間 午前11時～午後1時頃まで
場 所 山口県大島防災センター
講 師 大島商船高等専門学校 浦上美佐子准教授
募集定員 50名(先着順)

11月20日 午前9時から電話受付開始

参加料 無料
参加記念品 防災グッズほか
主催 大島商船高等専門学校 ・ 周防大島町 ・ 山口県大島防災センター
申し込み 募集定員になり次第終了します。



問い合わせ・申し込み

山口県大島防災センター(電話 0820-79-1133)

9月、10月 見学団体

来館者紹介

上宇部地区民生児童委員協議会
下松市久保地区高齢者学級
デイサービスオレンジ苑
山口市徳地地区民生委員児童委員協議会
福岡県久留米市消防団
山口県人づくり財団「安全安心な地域づくり」セミナー
大島看護専門学校 3年生
宇部ボランティア連絡協議会
久美保育園
愛媛県大洲市消防団
周南市きさんの里

久賀小学校
(出前講座)



の方々が来館されました。